

Accedian Skylight センサー および Skylight Performance Analytics

目次

製品の概要	3
機能と利点	4
優れた機能	5
ライセンス	5
システム要件	5
発注情報	6
保証情報	6
シスコおよびパートナーの提供サービス	6
Cisco Capital	6
文書の変更履歴	7

Accedian Skylight センサーおよび Skylight Performance Analytics は、マルチベンダーネットワーク サービスのエンドツーエンドのパフォーマンスを自動的に可視化します。これにより、Crosswork エコシステムに完全に統合された一括管理の GUI と API を使用して、リアルタイムの SLA モニタリング、プロアクティブなパフォーマンス トラブルシューティング、および正確なパフォーマンス分析が可能になります。

製品の概要

競争力を維持するために、ネットワーク事業者はネットワークのパフォーマンスに基づいて差別化されたサービスを提供する必要があります。5G とプライベート 5G、データセンターのインターコネクト、ビジネスおよびクラウド サービスなど、ネットワークの価値提案はパフォーマンスの高さにかかっています。これには、ネットワークの設計に組み込まれたサービスパフォーマンスが自動的に可視化される必要があり、これにより、次のように重要なビジネス成果を実現します。

- 内部およびお客様の関係者に対してリアルタイムで SLA を可視化します。
- ネットワークが仕様どおりに動作することをプロアクティブに確認します。
- ネットワークパフォーマンスの問題の根本原因を迅速に診断します。
- 複雑なネットワークを管理する際の運用コストを削減します。

Accedian Skylight センサーおよび Skylight Performance Analytics は、[Crosswork Network Controller](#) を補完し、自動化されたパフォーマンス アシユアランスとクローズドループ自動化を実現します。Crosswork Network Controller は、リアルタイムのネットワークパフォーマンス情報に基づいて自動化の決定を推進できるようになりました。

Skylight センサーは、Network Orchestra を介してネットワークで自動的に設定できます。Raw データは、収集された後、Skylight Performance Analytics にストリーミングされます。そこで関連付けおよび分析され、GUI と API を介して利用可能になり、ネットワークパフォーマンスをリアルタイムで可視化できるようになります。

Skylight Performance Analytics は、ネットワークから直接、または [Crosswork Data Gateway](#) を介してパフォーマンスデータの他のソースを取り込み、Skylight センサーからのデータを結合して関連付けることで、ネットワークパフォーマンスを一括管理できるようにします。

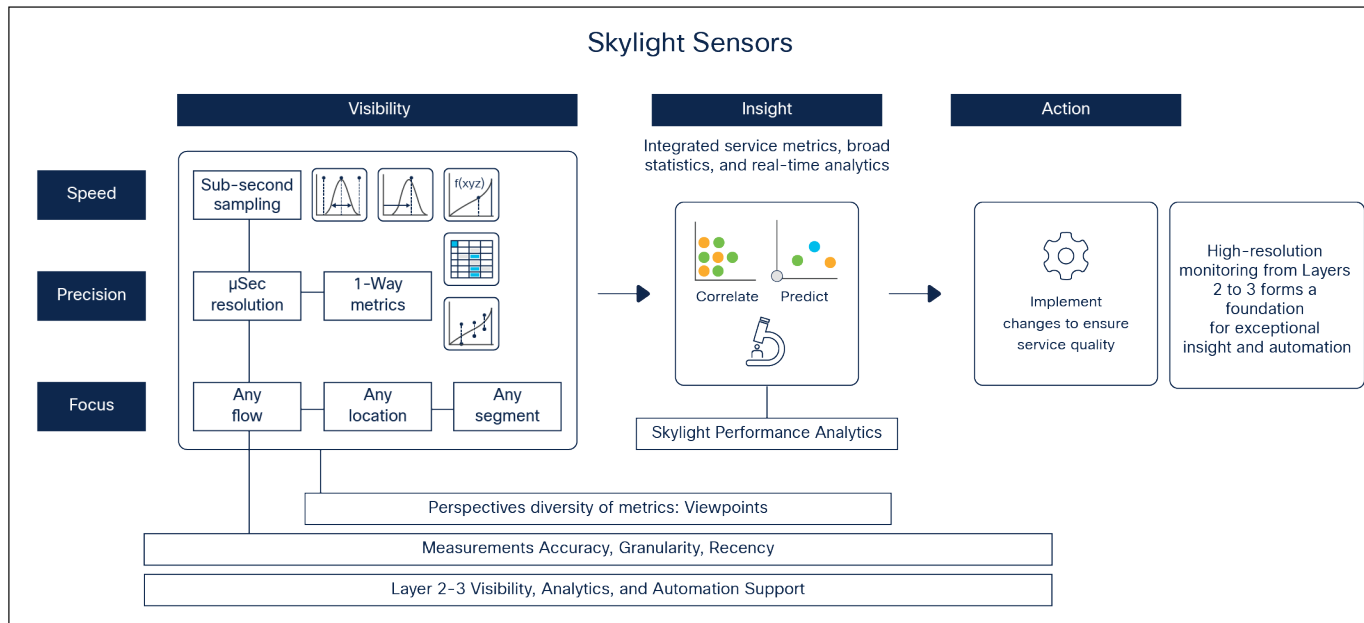


図 1. Skylight センサーと Performance Analytics は、レイヤ 2 および 3 の高解像度モニタリングを提供し、高度なアシュアランス自動化の基盤を形成します。

Skylight センサーと Performance Analytics を使用すると、次の成果を達成できます。

- サービスアシュアランスの自動展開により、運用コストの削減とよりダイナミックなネットワークを実現します。
- 内部ユーザーの場合：プロアクティブなモニタリングとパフォーマンス問題の迅速なトラブルシューティング機能により、ネットワークの品質と俊敏性が向上します。
- 外部ユーザーの場合：ネットワークと SLA の完全な可視性により、顧客満足度が向上し、解約率が低下します。

機能と利点

表 1. 機能とメリット

機能	利点
L2 から L3 までの継続的なアクティブプローブ	すべてのレイヤのネットワークパフォーマンスを双方向で正確に把握することで、正確なパケット生成パラメータを使用してネットワークパフォーマンスの統計モデルを構築し、プローブデータが実際のネットワーク状態を反映していることを確認します
ミリ秒レベルのプローブ可視性とマイクロ秒レベルのプローブ精度	最も高性能なネットワークに必要なレベルの精度で、他のソリューションでは見落とされるパフォーマンスの問題を検出します
サービスとネットワークのパフォーマンスに関するエンドツーエンドの可視性	トランスポートサービスとネットワーク全体のプローブデータを組み合わせて関連付け、エンドツーエンドのパフォーマンスを集約的に把握します

機能	利点
マルチベンダーのパフォーマンスの可視性	あらゆるベンダーの機器を使用して、異種ネットワーク全体にプローブを展開します
ネットワーク パフォーマンス データの一括管理	単一の GUI と API で、ネットワーク パフォーマンス データの他のソースに関連付けられているすべてのプローブデータを表示します
パフォーマンスデータを取り込むためのサウスバウンド API (CNC に統合)	CNC または他のネットワークソースから、パフォーマンスデータの他のソースの収集を自動化します
パフォーマンスデータとアラートを共有するためのノースバウンド API (CNC に統合)	パフォーマンスデータとアラートを CNC や他のシステムと共有し、ネットワークパフォーマンスに基づいてクローズドループ自動化を実現します

優れた機能

Skylight センサーと Skylight Performance Analytics は、ネットワークオペレータがネットワーク品質をプロアクティブに確保しながら、収益源として提供することを容易にします。これは、次のような差別化された機能によって実現されます。

- ソフトウェアまたはさまざまなハードウェア フォームファクタでプローブを自動的に展開し、さまざまなマルチベンダーネットワーク構成でエンドツーエンドの可視性を実現します。
- L2 から L3 までの正確で詳細なプローブデータにより、パフォーマンスに大きな影響を与える一時的な問題の検出をミリ秒レベルまで可視化します。
- レイヤ間でのプローブデータを他のパフォーマンスデータソースと組み合わせて自動的に関連付けることで、ネットワークパフォーマンスを一括管理します。
- パフォーマンスの可視性を実現する、API 主導の自動化：ネットワークに自動的に展開され、システム間でパフォーマンスデータが共有されます。
- Cisco Crosswork Network Controller とシームレスに補完することで、パフォーマンスの可視化とクローズドループ自動化の修復アクションを迅速に実現します。

ライセンス

請求条件と超過料金については、ライセンス契約で説明されています。

ライセンスは、同時プローブセッション数（アクティブプローブの場合）または IP アドレス数（パッシブプローブ/キャプチャの場合）に基づいて販売されます。このライセンス使用状況は、アプリケーションによってリアルタイムで追跡されます。

使用状況は、アプリケーションからいつでも確認できます。Assurance Sensors は、ライセンスコンプライアンスについて定期的にレポートし、ライセンス超過がある場合は見積を生成します。

システム要件

Skylight センサーと Performance Analytics は、さまざまなお客様のネットワークサイズに合わせて設計されています。ネットワーク規模に応じたシステム要件の詳細については、シスコの営業担当者にお問い合わせください。

発注情報

詳細については、『Ordering Guide』を参照するか、シスコの担当者にお問い合わせください。

保証情報

シスコは 90 日間のソフトウェア[保証](#)を提供しています

シスコおよびパートナーの提供サービス

Skylight センサーと Skylight Performance Analytics 向けの Cisco CX サービスを使用して、社内の効率化と市場投入の迅速化を推進します。複数のお客様環境とベストプラクティスにおける長年の実装経験を持つシスコは、アジャイルな提供方法を使用して、お客様の環境にセンサーと Performance Analytics を展開します。事前および事後の実稼働環境でのチームとの連携および受け入れテストにより、全員が適切なユースケースを確実に理解し、採用できるようにします。また、必要に応じて、アップグレードやアクセラレータなどのナレッジトランスファー サービスやアドオンサービスの提供にも取り組みます。シスコのサービスを利用すれば、チームが付加価値の高いユースケースを理解し、活用し、運用できるという安心感を得られます。

Cisco Capital

目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital により、目標を達成するための適切なテクノロジーを簡単に取得し、ビジネス変革を実現し、競争力を維持できます。総所有コスト (TCO) の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。100 カ国あまりの国々では、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、およびサードパーティの補助機器を購入するのに、シスコの柔軟な支払いソリューションを利用して、簡単かつ計画的に支払うことができます。詳細は[こちら](#)をご覧ください。

文書の変更履歴

新規トピックまたは改訂されたトピック	説明箇所	日付
新規命名 : Cisco Crosswork Assurance Sensors および Assurance Analytics	1 ~ 7 ページ	2023 年 1 月 12 日
名称変更	1 ~ 7 ページ	2023 年 6 月 23 日

シスコ コンタクトセンター

自社導入をご検討されているお客様へのお問い合わせ窓口です。

製品に関して | サービスに関して | 各種キャンペーンに関して | お見積依頼 | 一般的なご質問

お問い合わせ先

お電話での問い合わせ

平日 9:00 - 17:00

0120-092-255

お問い合わせウェブフォーム

cisco.com/jp/go/vdc_callback



©2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標登録または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R) この資料の記載内容は2023年9月現在のものです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

cisco.com/jp